



講師

村山にな氏

玉川大学芸術学部アート・デザイン学科 教授

千葉大学工学部工業意匠学科卒業後(株)乃村工藝社にてプランナー、同社の文化環境研究所研究員、ニューヨーク市立大学大学院にて西洋近代美術史専攻、2009年博士号(Ph.D)取得、NY ノグチ美術館にて講師、NY のパーソンズ、クイーンズボロ大学他にて美術史の教鞭をとり、2012年より玉川大学芸術学部所属。

松下智子氏

九州大学キャンパスライフ・健康支援センター 准教授

九州大学大学院博士後期課程を単位取得満期退学後、2008年に心理学博士取得。非常勤でスクールカウンセラー、精神科クリニック・病院、大学の学生相談等の臨床活動を行った後、九州大学病院心療内科にて常勤心理士として勤務。2011年より九州大学健康科学センター（現・キャンパスライフ・健康支援センター）准教授。以後、学生相談業務に常勤カウンセラーとして携わる。

2024/02/29 木

14:00 ~ 16:30 [開場 13:45]

対面を基本とするハイブリッド方式

日吉キャンパス 来往舎2階 中会議室 / Zoom

慶應義塾の教職員対象 | 無料 | 事前予約制・当日参加可
リアル参加は先着50名(事前予約優先) ※定員になり次第受付を終了します

お問い合わせ

理工学部准教授 荒木文果 f-araki@keio.jp

次回講演会

2024年3月

子どもを対象としたワークショップ開催予定

詳細・お申込み



photo: 佐野の春 © rikky_photography クリエイティブ・コモンズ・ライセンス (表示 4.0 国際)
https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/

教養研究センター実験授業支援制度「『アート思考』で学ぶオペラと美術」 第二回講演会

アートの道具箱

リアル
オンライン

アートクッキングを用いた

グループ活動における学生の成長

本プロジェクトでは、学生たちがアート思考にふれ自由に思考の翼をひろげながら、それを各自の専門へ還元していくような新しい教授法の可能性を探っています。第二弾となる今回は、アートをもちいた教育やアートの要素を取り入れたグループセラピーを実践する専門家お二人をお招きしてお話を伺います。

教養研究センター実験授業支援事業

『アート思考』で学ぶ

オペラと美術